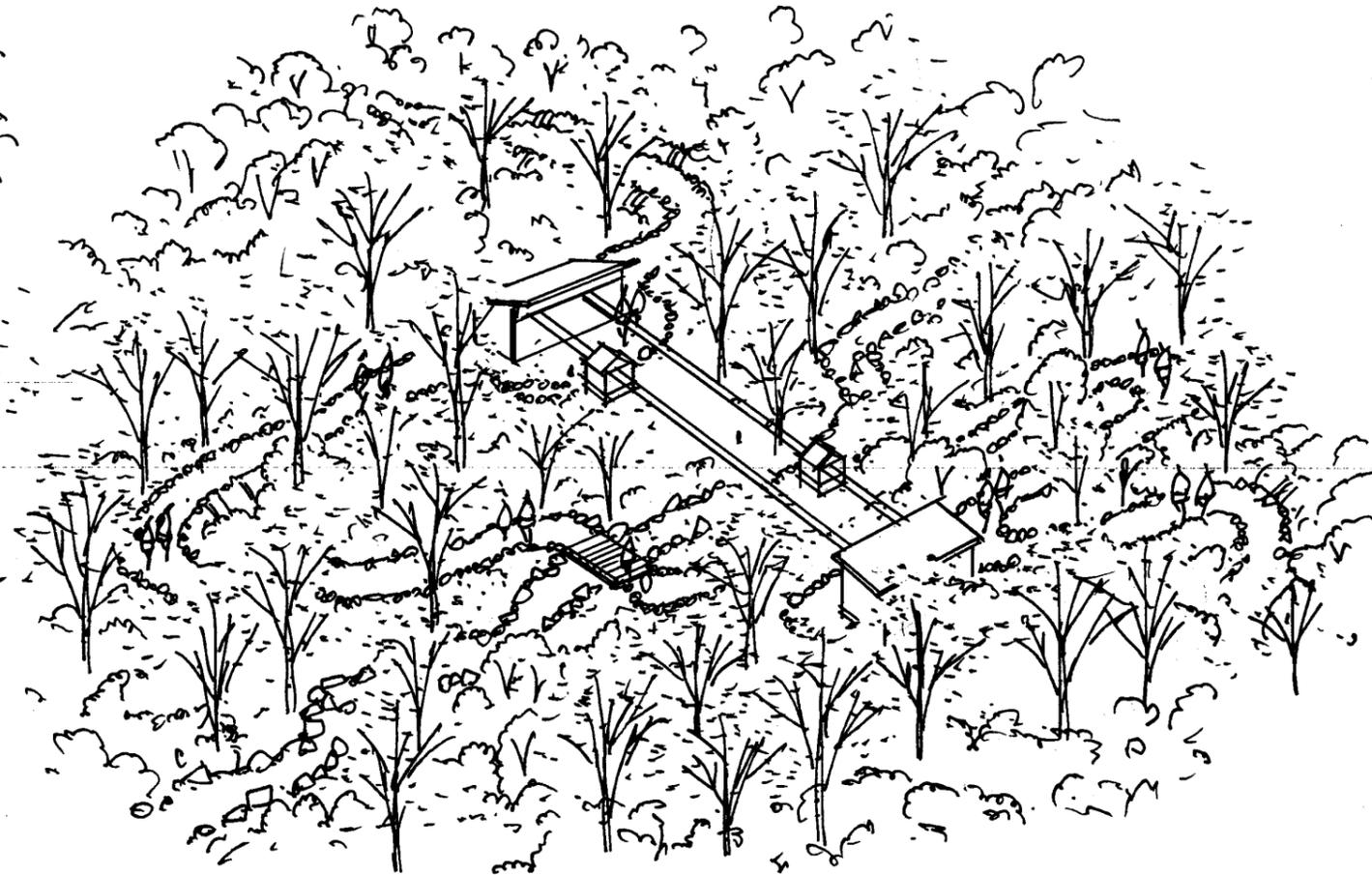


●自然域谷川コースイメージ計画

- ・谷川（沢）及び沢筋道はそのまま利用する
- ・沢途中に滝や祠があり、休憩ポイントとして整備
- ・沢筋の木陰には休憩ポイントとして、ベンチやタンコロを設置



●ハイキングコース谷川（沢）渡りイメージ計画

- ・谷川レベルで木製橋を計画（谷川増水時を考慮し、位置設定）
- ・林業や谷間の生活に使われていた野猿や吊橋を復元し、生活文化体験や自然の遊び施設として整備する（安全性確保）